

科目名	教職実践演習（中学校）（演習）	科目ナンバー	LA-TT0227-n			
担当者 （実務経験名）	特任教授 佐長健司 特任教授 福嶋 真郷（中学校教諭，小・中学校副校長・教頭，教育委員会主任指導主事） 教授 桐生直代（高校講師）					
履修期	2年 後期	卒業単位				
免許・資格	栄養教諭二種必修 2単位					
授業概要	教育実習の成果と課題を踏まえ、学校で働く先輩の姿や現役の先生の姿に学び、教職を目指す意識と技量を高める。					
到達目標	知識・理解	実習で得た教職に関する知識や理解をさらに深めることができる。				
	思考・判断	実習経験を踏まえ、教員としての思考・判断力の基礎を身につける。				
	興味・意欲・態度	実習経験を共有し、教職を目指す意欲を高めることができる。				
	技能・表現	演習内容を踏まえ、協力して課題への討論や模擬授業等の改善を図ることができる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション。授業の目的を確認，授業運営の役割分担	実習日誌を見て、教育実習の成果と課題をまとめておく	4		
	2	学び続ける教師について	「学び続ける教師」について調べる	4		
	3	考える力をつける思考ツールについて	教育実習の授業プリントをもとに質問事項をまとめておく	4		
	4	生成AIの活用による学力育成	生成AIの活用について調べる	4		
	5	ピア・ラーニングで学ぶ日本語表現	課題文を書いてくる	4		
	6	「不登校とこれからの学校」について	「不登校問題」について調べる	4		
	7	中学校教師の実践に学ぶ（現任教諭の授業と講話）	学級経営について質問事項を整理しておく	4		
	8	・ピア・レスポンス ・「教職課程を振り返って」準備、教職カルテ2年前期ま	2年前期までの教職カルテをある程度仕上げてくる	4		
	9	保護者、地域との連携の実際（ロールプレイングを用いて）	保護者・地域との連携について調べる	4		
	10	人権教育の実際（人権感覚育成のアプローチの方途）	自らが中学校で学んだ人権学習資料をまとめてくる	4		
	11	生徒指導の実際（掃除実践から学ぶ）	小中学校の掃除の仕方を振り返り，まとめてくる	4		
	12	学科別課題1（模擬授業，給食日より作成など）	協力して模擬授業等の準備をしておく	4		
	13	学科別課題2（模擬授業，給食日より作成など）	協力して模擬授業等の準備をしておく	4		
	14	「教職課程全体を振り返って」2年間の学びの総括、発表する	教職各専門科目、教育実習の成果と課題を再確認する	4		
15	教職課程全体を振り返る，教職カルテの仕上げと提出	最終の教職カルテをある程度仕上げてくる	4			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○	○	20%
	課題		○	○	○	30%
	実技		○	○	○	30%
	受講状況・態度 その他（ ）			○	○	20%
フィードバックの方法	提出した課題・レポート等はコメントを付けてフィードバックします。					
教科書	特になし。必要に応じて資料を配布する。					
参考書	文部科学省学習指導要領。その他必要に応じて資料を配布する。					
アクティブ・ラーニング	現場の先生の模擬授業，自分たちの模擬授業で，それぞれの実践的な授業を体験する。また，各授業で2人のファシリテーターがグループワークの進行やまとめを行い，意見のまとめ方，発表の仕方について実践力を高める。					
ICT活用	パソコン室または貸出用iPadを用いて，学校日よりなど学校現場の資料，文部科学省，各自治体教育委員会，各学校からの情報を精査し，理解を深めます。					
メッセージ・備考	教育実習で学びが終わってはいけません。教育実習で学んだ成果と課題をみんなで省察します。各回の司会等の運営も学びとします。現場の先生の姿に学び、自分自身がどのような教師を目指すのか，つくり上げてほしい。また，教員免許取得までにさらに習得すべき知識，技能等も深めていきます。					
関連科目	その他の教職専門科目					